

第61回北部支部青少年読書感想文・感想画コンクール募集要項

1. 主催 北部学校図書館協議会

2. 後援 国頭教育事務所

3. 協賛 琉球新報北部支社

4. 趣旨

- (1) 子ども達が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- (2) 平素の読書活動を通して得た読書の喜びや感想、感銘したことを絵や文にまとめる力（表現力）を養う。

5. 応募資格 沖縄県学校図書館協議会北部支部に加入している小・中学校の児童・生徒

6. 出品点数

(1) 読書感想文（※学校代表として）

	小学校低学年 (1, 2年)	小学校中学年 (3, 4年)	小学校高学年 (5, 6年)	中学校
自由読書	2点	2点	2点	2点
課題読書	1点	1点	1点	1点
計	3点	3点	3点	3点

※ただし、特別支援学級は上記の出品数以外に一人1点ずつ出品できる。

(2) 読書感想画（学校代表として）

	小学校の部	中学校の部
自由図書	各学年2点（計12点）	各学年3点（計9点）
指定図書	各学年2点（計12点）	各学年3点（計9点）

※ただし、特別支援学級の生徒は上記の出品数以外に一人1点出品できる。（自由、指定は問わない）

7. 応募上の留意点

☆感想文の部

- (1) 市販の原稿用紙を使用し、縦書きで自筆すること。（コピーした原稿用紙は不可）
※自筆不可能な場合は理由を書き添える。
- (2) 各学年の字数は次のように区分する。（原稿用紙のサイズは自由）
○小学校低学年…800字以内 ○小学校中学年と小学校高学年…1200字以内
○中学生…2000字以内
- (3) 原稿用紙には、学校名、学年、氏名は書かない。
※1行目に感想文の題名を書き、2行目から本文を書く。
- (4) 原稿用紙は、字面を上にならびに折り曲げて、ページ順に並べ、ホッチキスで右頁を閉じること。
- (5) 出身校名、学年、氏名、その他の必要記入事項などは指定の応募票（コピー可）に確実に明記し、応募票は作品上部にクリップで留めて提出する。
- (6) 応募は自由読書、課題読書それぞれに一人一編ずつ応募できる。
- (7) 応募は未発表の作品に限る。他のコンクールとの二重応募は認めない。

- (8) 教科書、副読本またはこれに準ずるもの、雑誌（付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書を読んでの感想文は失格とする。
- (9) 入賞・入選作品の著作権、著作権は主催者に帰属し、作品は原則として返却しない。

☆感想画の部

- (1) 大きさ…4つ切りの画用紙（54cm×38cm）を使用すること。
※それ以上の規格は不可。規格未満の作品は、必ずこの大きさの白画用紙に張ること。
- (2) 画材…画用紙、ケント紙、キャンバスボード（枠張りは不可）、マニラボール紙等
クレヨン、パステル、コンテ、水彩絵の具、油絵の具、版画、貼り絵など。
- (3) 応募票に出身校名、学年、氏名、その他の必要記入事項など書き、作品の裏面右肩に貼付すること。（氏名にはふりがなを忘れずに書くこと）**※天地の間違いが無いようにお願いします。**
- (4) 読んだ本について、どんな点に感動したか、作画の動機、または作画にあたって苦心したことなどを原稿用紙に200字程度にまとめて、作品裏面中央に貼付すること。
- (5) 作品の応募は、自由の部、指定の部とも、それぞれ一人1点以内に限ること。
- (6) 応募作品の著作権は主催者側に帰属し、作品は原則として返却しない。
- (7) 〔指定図書の部〕に出品する作品は、各学年別に主催者が指定した図書に対する読書感想画。高校生の指定図書はありません。
- (8) 〔自由図書の部〕に出品する作品は、文学・自然科学・人文科学などその種類は問いません。（ただし教科書・図鑑・辞典・雑誌・マンガ・写真集及びこれに準ずるものは不可。）日本国内で出版されている本に限ります。電子書籍WEB上の作品は対象外です。なお、該当学年以外の指定図書は、自由図書の部で応募できます。
- (9) コンピューターグラフィックス（CG）の作品は「不可」とします。

8. その他の留意事項

- (1) 応募票は、記入事項をもれなく書き、氏名は正しく書き、ふりがなを忘れないこと。
- (2) 制限点数を超えて出品することがないように、十分に確認してから提出すること。
- (3) 感想画の類別に誤りがよくあるので、十分確認の上、提出すること。
- (4) 応募票は感想文・感想画ともに指定された規格のものを使うこと。（コピー可）
- (5) 感想文・感想画の出品一覧表様式1・様式2を記入し、作品と確実に同封すること。
各学校への賞状の発送、県コンクールへの出品点数の報告等に使用します。
- (6) 応募作品の審査は、各支部の審査を経て中央審査会へと段階的に行われる。直接中央の審査へ応募することはできない。在籍校を通じて応募すること。
- (7) 審査結果は、審査終了後、書面によって在籍校に通知する。
- (8) **特別支援学級の児童生徒は、応募票の右上に赤字で「特」と記してください。**

【氏名等の公表について】

コンクールに応募された方の氏名、学校名、学年、感想文の題名、対象図書名および作品は、学校図書館協議会・琉球新報社および全国学校図書館協議会・毎日新聞社の刊行物・ホームページで公表することがあります。（※氏名非公表の児童生徒は原則として応募できません。）

9. 作品の締め切り日と提出先について

(1) 作品締め切り 令和6年10月23日(水)午後5時厳守

※地区審査会期日：10月24日(木)

※審査会場：数久田区公民館

(2) 作品提出先 ※各ブロックの世話係(司書)が所属する学校
各校の司書と確認の上、提出下さいますよう、よろしく申し上げます。

※離島校は今帰仁中学校へ提出してください。(郵送又は持ち込み)

10. その他、応募についての問い合わせ

事務局：仲村大地(今帰仁中学校)

TEL 0980-51-5666

FAX 0980-51-5668